第37号　令和3年7月7日 発行

れんこん（蓮根）

見通しが利き、広がって多くの根を持ち、なおかつ会員の意を汲んで開花させる　題字 斉藤一健

発行 :東北支部北河内地区広報活動地区育成委員会

TEL:06-6965-9999　FAX: 06-6965-2468　touhoku-info@truck.or.jp

標準的な運賃とは？

令和３年１月 12・13 日(於：大阪府トラック総合会館 6 階 601 号室)、当協会の滝口専務理事を講師に迎え、北大阪支部と合同で『標準的な運賃』の普及・活用セミナーが開催された。セミナーの冒頭、専務理事から昨年４月に国交省より告示された標準的な運賃を広める活動に運送会社各社にあっては全面的に参加して欲しい、との呼びかけがあった。　以下、セミナーの内容を紹介します。

物流業界の現状は、全産業比、労働時間は約 2 割長く、賃金は 1～2 割低い。若い世代は車に興味が薄く、若手の人材不足の状況。しかし、物流業界はコロナ渦では、頑張っている業種であり、安定している業界といえる。また物流業界は、人々の生活を支えている大事な職業、エッセンシャルワーカーである。このことを広く社会に伝えていくことが重要。トラック協会としても、大事な職業であることを伝えていきたいが、労働時間が長い、年間賃金が低いでは駄目である。ドライバーが働く状況を改善するためには、今の運賃では無理であり、運賃交渉の足掛かりを作っていくのが本活動の目的である。

「標準的な運賃」の基本的な考え方

原価計算は国が行っている。全産業の平均の給与、実車率 50%が根拠であり、国土交通省が事業継続をしていくためには必要であるという金額を設定。一般貨物自動車運送事業の運賃及び料金設定(変更)届出書を届け出ることにより、荷主と交渉する際に、役所の受付印の有る本資料は、運賃上昇の根拠にしてほしい。

「標準的な運賃」を普及・活用する理由

理由①今後、ドライバーの高齢化に伴い、ドライバー不足が深刻化していくことが見込まれる。若い人材が自動車を運転することに興味がなく、ドライバーという職種が職業の選択肢に入っていない現状を変えるため、若いドライバー、働く人にとって、物流業界が魅力的な業界にしていかないといけない。

理由②働き方改革関連法案の施行により、今後、現状の拘束時間より更に、約２０時間の削減が必要になるとのシュミレーションがある。現状の仕事もドライバーを増やさないと対応できなくなる。

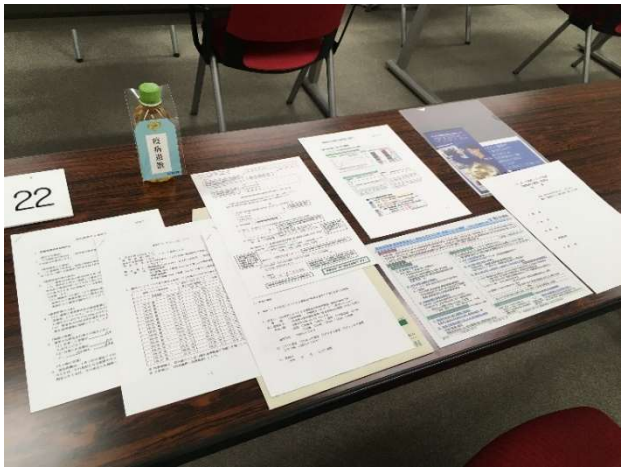
※運送会社各社が「標準的な運賃」が告示された背景をしっかり理解して、荷主と交渉する必要がある。

「標準的な運賃」の活用方法について

① 自社の料金を決める
② 運輸支局に届ける(書式はホームページ参照)
③ 荷主との交渉(関係する役所も協力)

セミナーでは、(ア) 国土交通省・全日本トラック協会より全国の荷主約 46,000 社に「標準的な運賃」に関する文書を通知すること、 (イ) 近畿運輸局・近畿経済産業局・労働局との連名で、荷主宛て文書を作成して通知すること、という２つの報告もなされた。

そして滝口専務は「我々は、エッセンシャルワーカーである。大事な産業であるという自信をもって、この運動を盛り上げたい！役所も利用して、荷主と話し合う準備をしっかりと進めていきましょう！」と最後に再度参加者を鼓舞された。 ～ H.S ～



お知らせ

於：大阪府トラック総合会館 2 階 201 号室

「標準的な運賃」説明会は令和 3 年 3/2(火)・3/3(水)の 2 日間、上記写真の通り全 6 回にわたり開催されましたが、コロナ感染防止を鑑み、少人数かつ短時間の実施でした。東北支部では、参加できなかった会員様が多かったことから、本部・企業振興部より講師を派遣頂き、何とか今年度中に同等の説明会の開催を企画中です。近々にお知らせ致します。奮ってご参加ください！

Ω　持続可能な開発目標「SDGs」を調べてみました！！

新型コロナウイルスが地球規模で拡大したように、国境を越えて影響を及ぼす課題には国際社会が団結して取り組む必要があります。地球規模で人やモノ、資本が移動する現代、世界が直面している課題は多様化、複雑化しています。

持続可能な開発目標「SDGｓ」（エスディージーズ）は２０３０年までに持続可能で、よりよい社会の実現を目指す世界共通の１７の目標です。２０１５年の国連サミットにおいて全会一致で採択されました。SDGｓの１７の目標は貧困や飢餓、保険や教育といった、いまだ解決を見ない伝統的な社会問題、そしてクリーンなエネルギーや資源の有効活用、働き方の改善、不平等の解消といった国がすべき持続可能な形での経済成長を実現するための経済問題、気候変動や海洋汚染、平和や国際的パートナシップといった環境問題をはじめとする諸問題を網羅的に示しています。社会、経済、環境の３側面の課題は複雑に絡み合っており、SDGｓ　はそれらを統合的に解決することを目指しています。SDGｓ　がこれまでの国際目標と大きく違うのは先進国だけではなく全世界、全人類で達成すべき目標ということです。

SDGｓ　は国、性別、年齢、人種にかかわらず地球上で生きる全ての人に関係することであり、SDGｓ　達成に向けて国や企業、自治体、市民社会、そして一人一人が行動することが求められています。国連では２０２０年から２０３０年までの１０年間をSDGｓ　達成に向けた行動の１０年として世界中に取り組みを加速化、拡大することを呼びかけています。　　～ Y.K ～

まん延防止措置中も･･･
緊急事態宣言中でも･･･

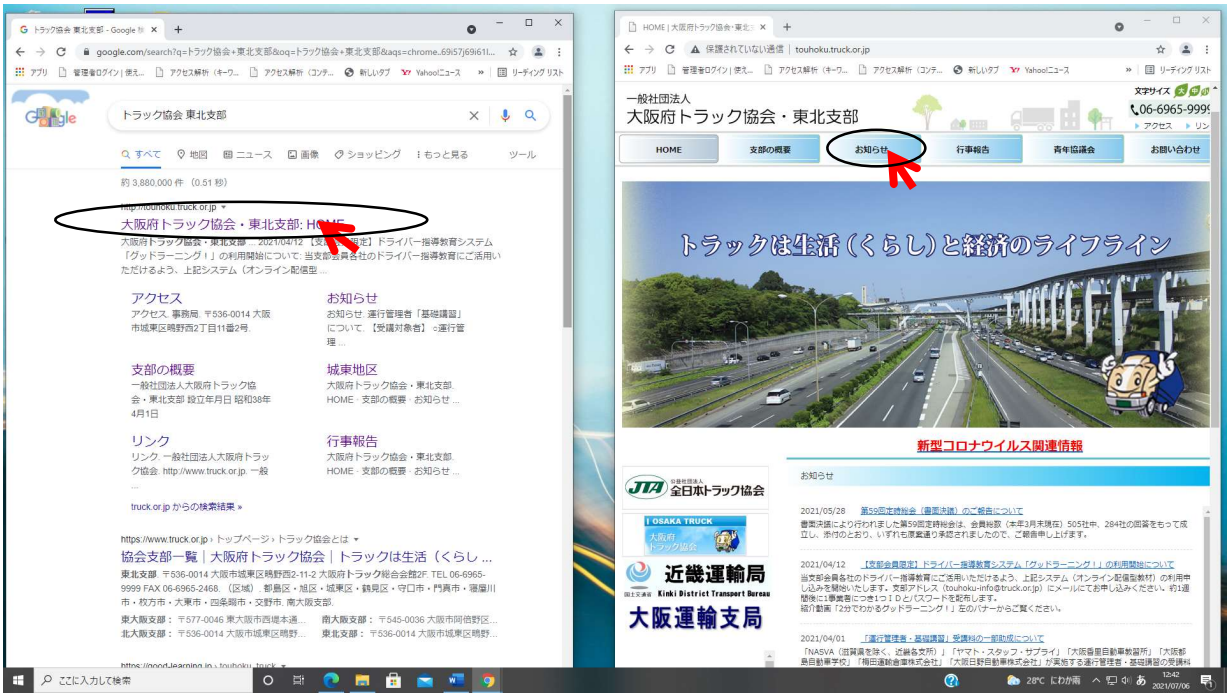
まん延防止措置が発令された翌日の 4/6、そして緊急事態宣言発令中の 6/15 の 2 回とも地区役員会は Zoom 会議の形式で開催しました。右写真は、6/15 開催分となります。

それにしても本当に長い永いコロナ禍となりました。役員会では、令和 4 年の 3/12（土）～13（日）に 29 回通常総会で行けなかった城崎温泉・西村屋を会場に第 30 回の地区通常総会を開催することが決定しました。コロナ禍が一刻も早く収束し、それこそ「安心・安全」に総会後の懇親会・温泉・小旅行を満喫したいものです！

～ K.N ～

㊕ 東北支部のホームページって見たことありますか？

○「トラック協会 東北支部」で検索！すると･･･



↑こんな画面が出てきます。

○上の画面の右が、東北支部のホームページです！

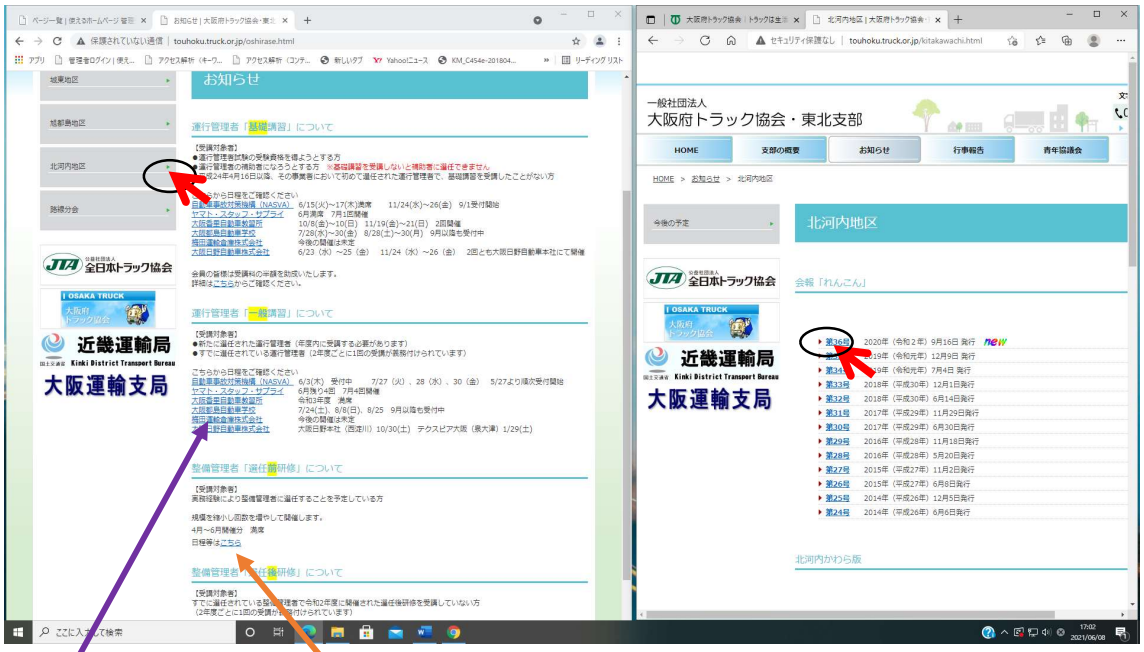
トップの「お知らせ」は常時更新しています。そして･･･

お知らせ の バーをクリックすると次項（5 ページ）左の画面へ

運行管理者の基礎講習や一般講習の実施日や開催場所が探せるようになっています。

さらに 北河内地区 左上のココをクリックすると右の画面に変わります！

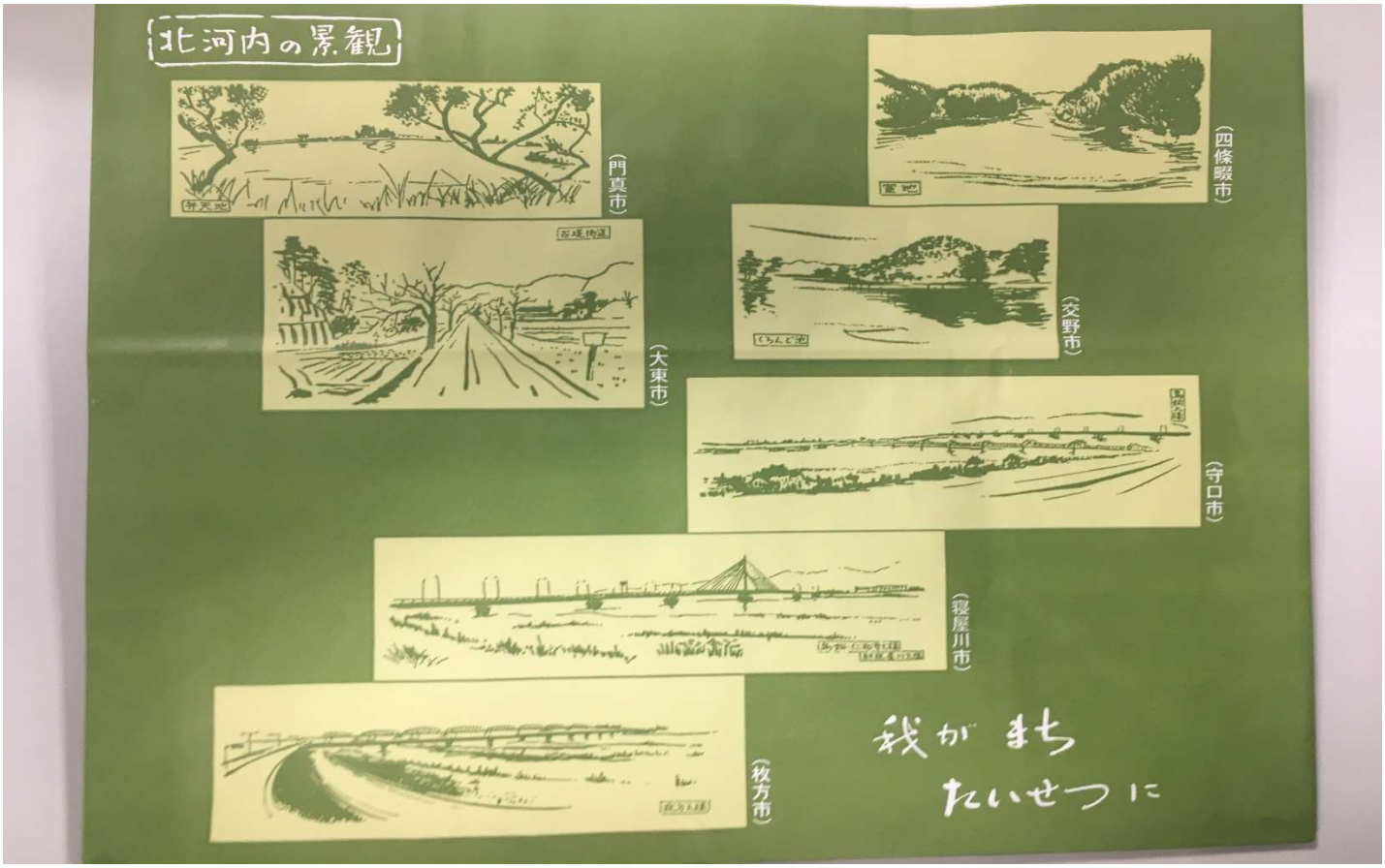
左の画面　　右の画面



「れんこん」のバックナンバー
24 号～36 号を掲載しています。

「整備管理者選任前講習」の日程にリンク

受講したい運管「一般講習」実施機関をクリックすると日程の詳細がでてきます。



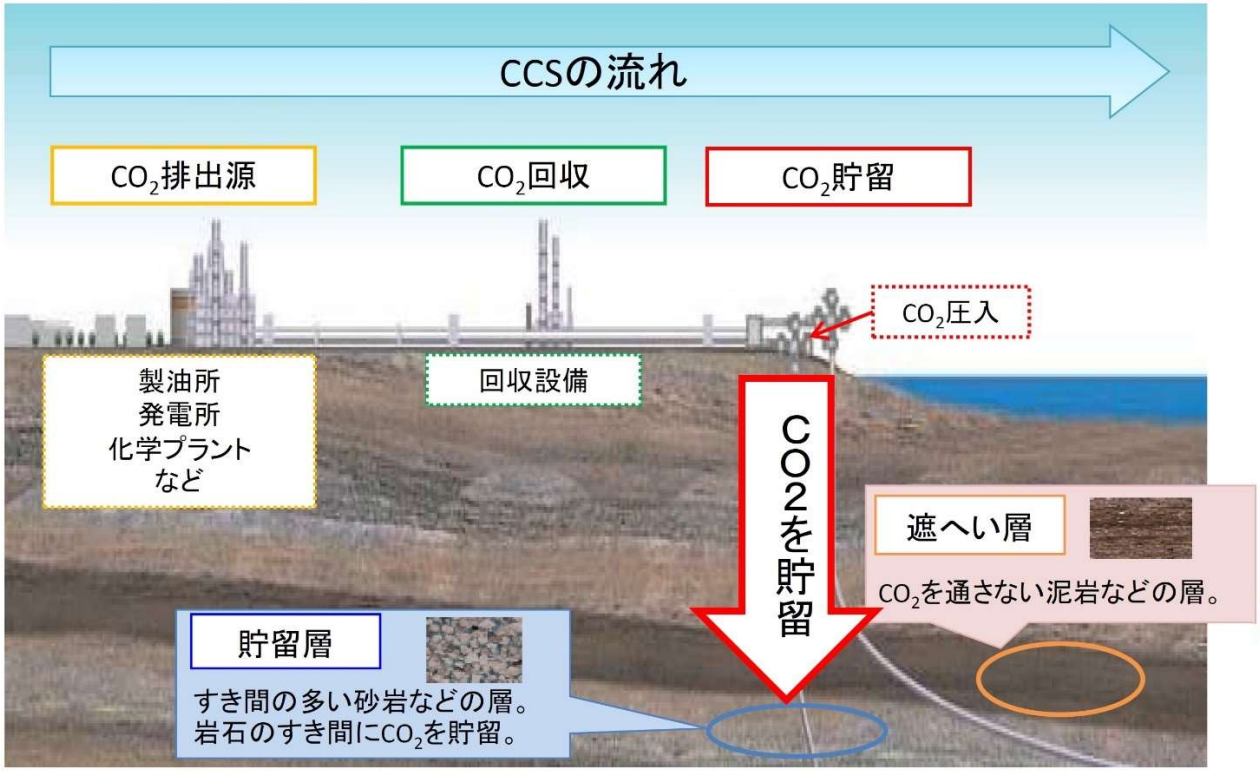
㊟ ＣＯ₂ を集めて、埋めて、役立てる ?!

CCS から　CCUS へ

「CCS」とは、「Carbon dioxide Capture and Storage」の略で、日本語では「二酸化炭素回収・貯留」技術と呼ばれます。発電所や化学工場などから排出されたＣＯ₂を、ほかの気体から分離して集め、地中深くに貯留・圧入するというものです。いっぽう「CCUS」は、「Carbon dioxide Capture, Utilization and Storage」の略で、分離・貯留したＣＯ₂を利用しようというものです。

たとえば米国では、ＣＯ₂を古い油田に注入することで、油田に残った原油を圧力で押し出しつつ、ＣＯ₂を地中に貯留するという CCUS がおこなわれており、全体ではＣＯ₂削減が実現できるほか、石油の増産にもつながるとして、ビジネスになっています。

地球温暖化の原因のひとつである二酸化炭素（ＣＯ₂）を削減する方法として注目されている、排出されたＣＯ₂を集めて地中に貯留してしまおうという CCS。さらに、集めたＣＯ₂を何かに役立てることができれば一挙両得です。（※カナダでは燃料・消費財等に変換・利用する技術へ約 95 万ドルの投資をしている。）なお日本でも 2012 年から、北海道・苫小牧で CCS の大規模な実証実験がおこなわれています。



◆北河内地区会員状況　全３１１社

― 令和 3 年 6 月 30 日 現在 ―

守口・門真ブロック	119 社
寝屋川・枚方・交野ブロック	119 社
大東・四條畷ブロック	73 社

◆東北支部の移動健康相談事業実施について

9/1(水)16:00～19:00 於：守口門真商工会館
9/2(木)16:00～19:00 於：守口門真商工会館
9/3(金)16:00～19:00 於：大東市立市民会館
9/4(土)13:00～16:00 於：大東市立市民会館

※10 月にも 3 回予定しております。